

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業名		コード	26650	東京オリンピック事前キャンプ地誘致事業	予算科目	会計	一般	款	10	項	5	目	1	事業種別	主要事業	国土強靱化地域計画	新市建設計画	定住自立圏構想	主要事業
施策		基本施策	16	交流の促進	根拠法令	東京オリンピック事前キャンプ地誘致推進本部設置要綱													
体系		施策の展開	32	交流事業の促進	戦略事業	149	東京オリンピック事前キャンプ地誘致等事業												
		施策の展開			戦略事業														

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 元 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで		東京オリンピック事前キャンプ地誘致推進本部及び推進部会を運営し、卓球、陸上競技等の事前キャンプ地の誘致に取り組む。	
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催機会を捉え、旭市を事前キャンプ地として誘致することで、市のスポーツ及び産業の振興に資するため、東京オリンピック事前キャンプ地誘致推進本部を設置した。 平成26年11月1日、設置要綱を施行。		平成28年度から推進本部の事務局が企画政策課から体育振興課へ移行。総合体育館の事前トレーニング(キャンプ)候補地ガイド(紹介リスト)への登録を目指す。また日独交流事業、千葉県知事のドイツ訪問の機会を捉え、ドイツとの事前キャンプ地の交渉を進めたい。	特になし

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算)	単位:千円
1.オリンピック事前キャンプ地	898
2.誘致活動経費	
3.その他	
② 特定財源の内訳(2年度の決算)	単位:千円
1.国庫支出金	
2.都道府県支出金	
3.地方債	
4.その他	898
5.地域振興基金繰入金	

事業費	費目内訳	単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
事業費	1. オリンピック事前キャンプ地	千円	8,673	2,539	2,918	898	26,372
	2. 誘致活動経費	千円					
	3. その他	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円					
事業費計 (A)		千円	8,673	2,539	2,918	898	26,372
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円	8,673		2,917	898	26,372
	5. 一般財源	千円		2,539	1		

前年度増減理由: オリンピック延期のため

従事職員数: 常時 3 人 最大 6 人 × 20 日 = 延べ 120 人

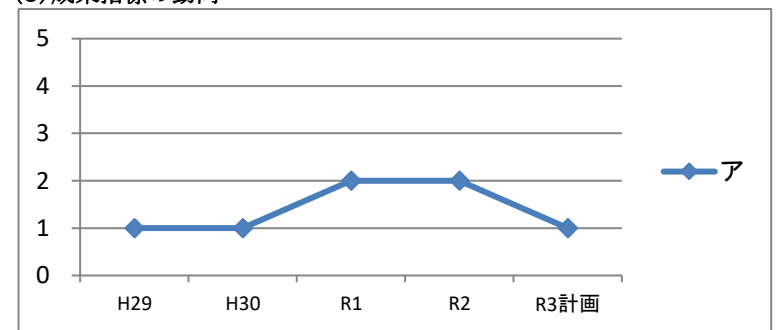
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動	③ 活動指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
2年度実績(2年度に行った主な活動)							
・オリンピック機運醸成にかかる活動(専用ホームページ作成・オリンピック新聞・ザンビア紹介動画の作成)	ア <オリンピック>視察件数	件	0	0	1	0	0
・事前キャンプに向けての各種調整							
・聖火リレー実施に向けての各種調整							
・オリンピック紹介展示							
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
対象 <オリンピック>事前キャンプ実施国							
意図 ・旭市の魅力、おもてなしをアピールし、事前キャンプ実施国との交渉を成功させ、キャンプ地誘致につなげる。	ア <オリンピック>事前キャンプ地誘致国の決定	国	1	1	2	2	1
対象							
意図							

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果	② コスト削減優先度評価結果
成果向上余地	コスト比率
かなりある	下位 1/3
ある程度ある	中位 1/3
ほとんどない	上位 1/3
大きい	①
普通	②
小さい	③
	④⑤
	⑥
	⑦⑧
	⑨

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況													
	☐ 完了☒ 順調☐ 概ね順調☐ 停滞☐ 実施困難													
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)													
	② 成果の状況													
	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下	成果比較	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	
	成果指標イ				☐ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下		29年度	30年度	1年度	2年度	3計画	
【コメント】 (低下の場合、その理由)														
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)														
時期		内容		今後の方向性	☐ 拡大☐ 縮小		☐ 現状維持☐ 廃止・休止		☐ 見直し☒ その他（他事業へ）					
7月		ザンビア共和国の事前キャンプ受け入れ			9月		オリンピック・パラリンピック大会終了後、ホストタウン交流事業へ移行する							